平成 31 年度 神戸大学理学部生物学科 第 3 年次編入学者 選抜試験問題 英語

(2018年7月7日実施)

注意事項

- 1) これは問題冊子です。試験監督の指示があるまで、2枚目以降を見ないでください。
- 2) 問題は 4-6 頁目にあり、全部で 2 間です。全問題について解答しなさい。7 頁目 以降は下書き用紙です。
- 3) 答案用紙(別紙)は、各問題に対して1枚ずつ、全部で2枚です。
- 4) すべての答案用紙の上部の所定の欄に、受験番号と氏名を必ず記入しなさい。未 記入の場合は採点できません。
- 5) 解答欄が不足する場合は、続けて各答案用紙の裏面に記入して構いません。
- 6) 試験時間は1時間です。試験監督の指示に従って受験しなさい。
- 7) 試験終了後、問題毎に答案用紙を集めます。試験監督の指示に従ってください。

英語問題	-
1111. 32. 111 2.1	- 1
	_ 1

以下の英文を読み、問いに日本語で答えなさい。なお、*印が付された語句は文章末に説明が示されています。

(著作権保護の観点から問題文は掲載いたしません)

(Biochemistry, Voet & Voet, 2011 より改変)

(語句説明)

microscopist: 顕微鏡学者

encapsulate: (カプセルなどで) 包む

thrive: よく成長する

hostile: 適さない、不適な

spore: 胞子、芽胞

a profusion of ~: 多量の

niche: 生態的地位、ニッチ

fluctuation: ゆらぎ、変動

erroneous: 間違った

問1. 下線部(1),(2),(3) をそれぞれ日本語に訳しなさい。

問2. 下線部(4)に関して、原核生物と真核生物の進化的戦略について著者らが説明 している内容を、それぞれの違いがわかるように述べなさい。

英語問題 2

以下の文章を読み、下線(1)~(4)を英訳しなさい。なお、*が付された語句は文章末に説明が示されています。

多くの書籍やテレビのドキュメンタリーで紹介される動物の行動の数々は種の生き残りに関係したものである。(1) どうすれば動物たちは、森林の破壊やグローバルな気温上昇のような環境の変化のなかを生き残っていくことができるだろうか? 気温上昇などの自然環境の変化は年々速く大きくなっている。(2) いくつかの種は、柔軟な行動の変化によって環境の変化に適応ずることができるかもしれないが、ほかの種にとって、どこまで適応できるかは限界があるかもしれない。

(3) ミツバチはその驚くべき学習能力で有名である。しかし、最近北アメリカとヨーロッパでは、ミツバチが巣へ帰る道を見失うということが起きはじめている。その原因はおそらく害虫防除のために使われた殺虫剤である。(4) ミツバチはその殺虫剤*のターゲットではなく、それによって直接死ぬことはないけれども、ミツバチが集める花の蜜*に取り込まれた化学物質が彼らの行動に影響しているように思われる。

(語句説明)

殺虫剤: insecticide

花の蜜:nectar